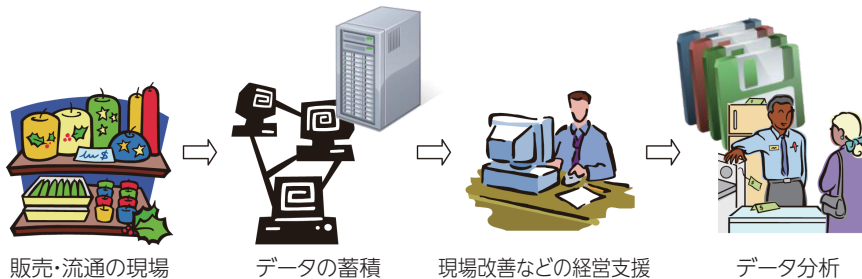


## ビッグデータ解析・データマイニングに基づく経営支援

近年のITの発達により各種のデータを大量に収集することが格段に容易になった。しかし、大部分の業界や多数の企業にとって、その大量データは十分に活用できていない現状である。経営を支援するための大規模データの活用は、小売・流通をはじめとする様々な業種にとって重要な課題である。

本研究では、従来のオペレーションズ・リサーチで広く用いられているPOS(販売時点)データに基づく、商品ラインアップや、売り場陳列の最適化などの他にも、利益に貢献する優良顧客の抽出、優良顧客カテゴリーに移動する購買履歴、離反顧客の早期発見などの顧客と購買に関するデータ分析の応用も検討する。



本研究は、流通・小売などの製造業以外の分野での実施展開が有効と考えています。ご興味のある方はお気軽に連絡ください。



武市 祥司 教授

学部：情報フロンティア学部 学科：経営情報学科  
所属研究所：地域共創イノベーション研究所  
博士(工学)。東京大学大学院工学系研究科准教授などを経て、平成21年本学准教授就任。平成24年現職。

Keyword

シミュレーション工学/データマイニング/マルチエージェントシステム